

## 磐梯山の火山活動解説資料

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

＜噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）が継続＞  
磐梯山では、火山性地震が増加しており、火山活動が高まっている可能性があります。今後、火山活動がさらに高まった場合、現在の噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）から噴火警戒レベル2（火口周辺規制）に引き上げる可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。  
山体北側火口や沼ノ平付近では、従来から噴気や火山ガスの噴出等がみられます。ヘルメットの携行や立ち入り規制等地元自治体の示す指示に従ってください。  
噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・地震や微動の発生状況（図1～3）

27日12時頃から増加している火山性地震は、28日17時現在で601回（速報値）に達しており、これまでにない地震活動になっています。震源は、概ね山頂の北西2kmの深さ2km付近と推定され、地震の規模は小さく震源に大きな変化はなく、現在も地震活動が継続しています。  
低周波地震及び火山性微動は観測されていません。

#### ・噴気など表面現象の状況（図4）

剣ヶ峯監視カメラによる観測では、特段の変化はみられていません。

#### ・地殻変動の状況（図5、図6、図8）

火山活動によると考えられる変化は認められません。

---

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています。

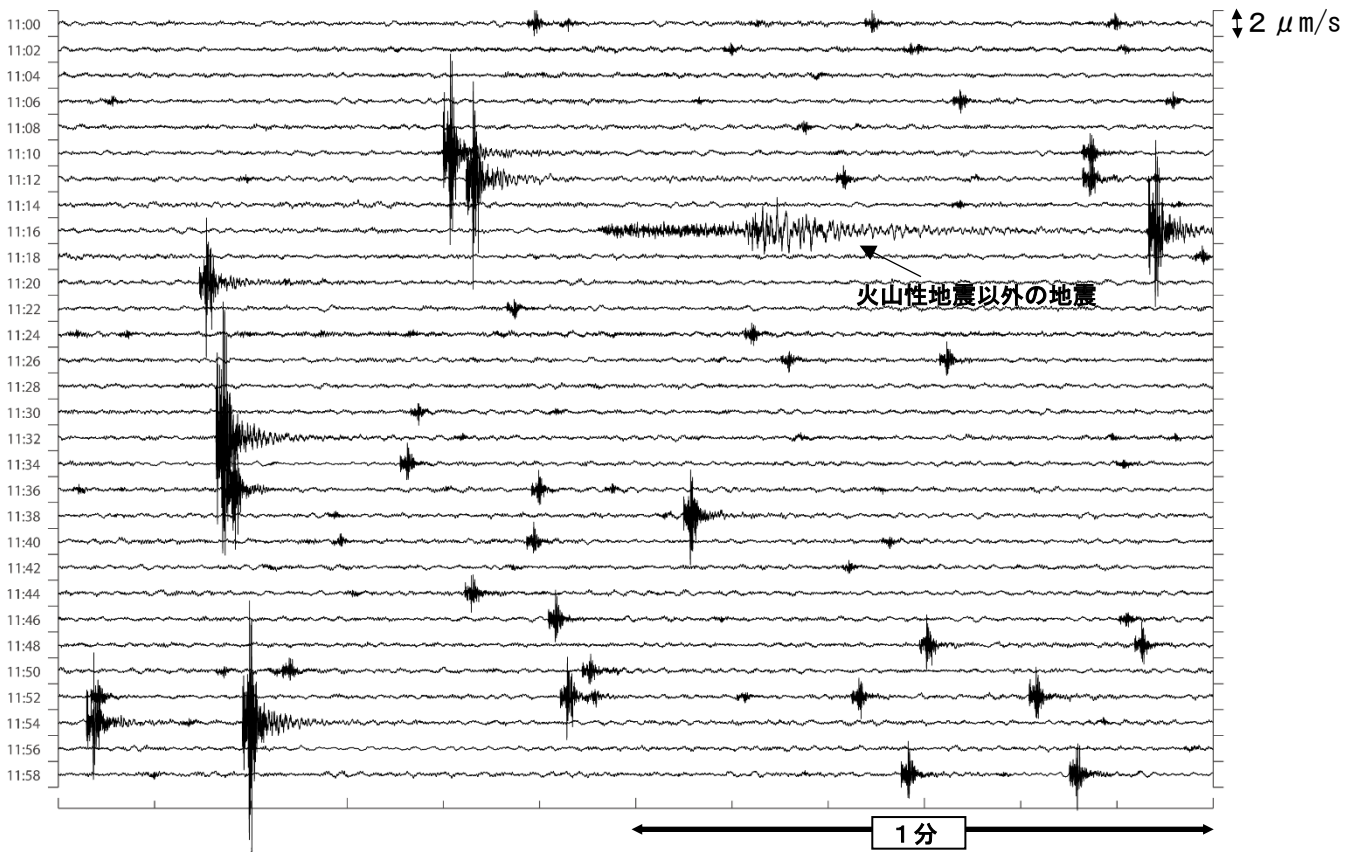


図1 磐梯山 裏磐梯高原観測点（上下成分）での火山性地震の発生状況  
(2022年12月28日11時00分～12時00分)

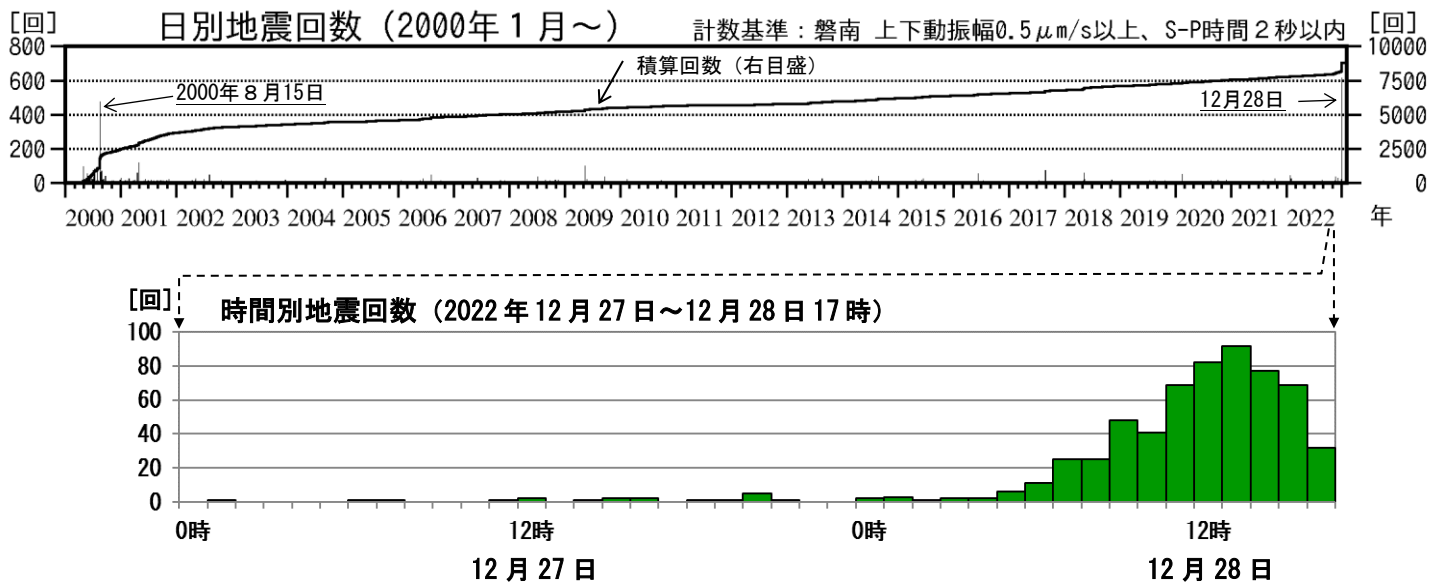
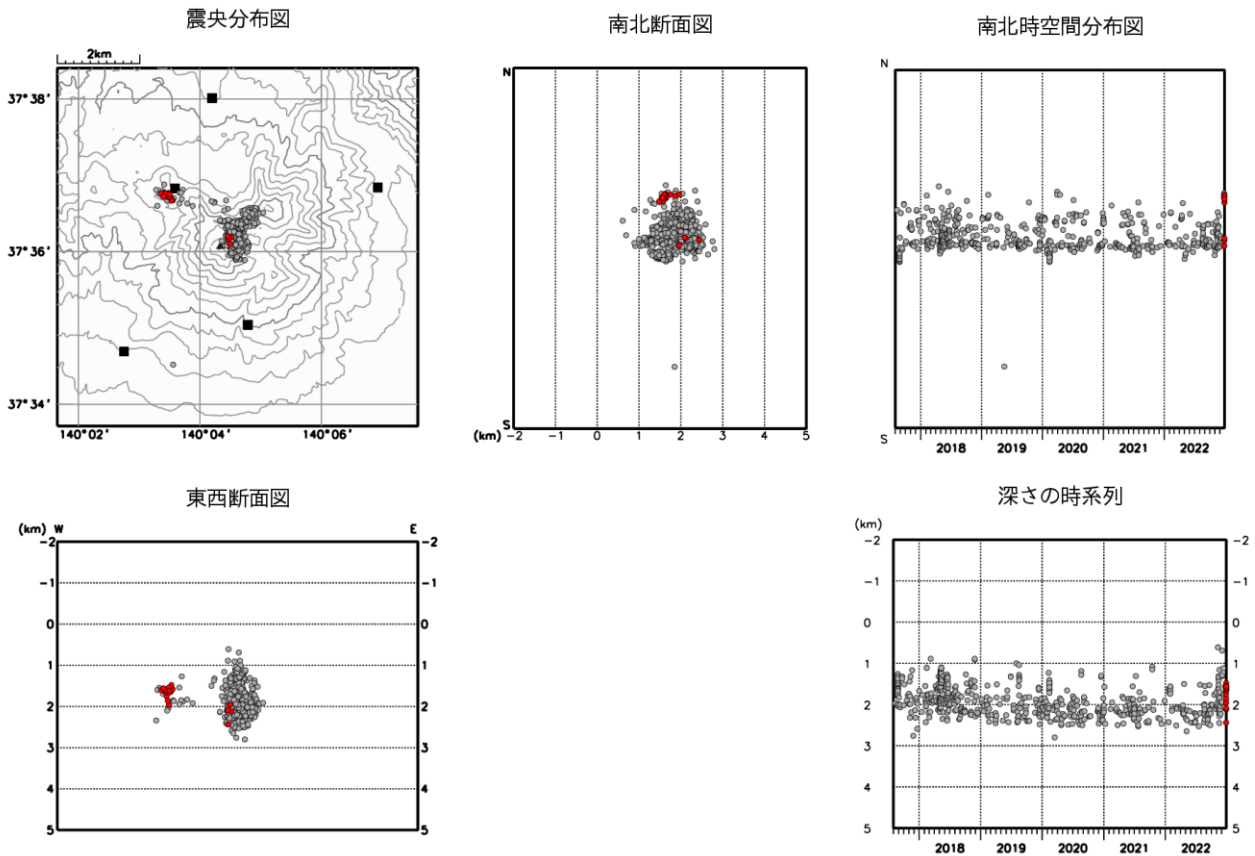


図2 磐梯山 火山性地震の回数(2000年1月～2022年12月28日17時)

・ 磐南観測点で振幅の大きなノイズが混入する時間帯は、裏磐梯高原観測点での計数基準[振幅 $0.2\mu\text{m/s}$ 以上、S-P時間2秒以内]を使用しています。

27日12時頃から増加している火山性地震は、28日17時で601回(速報値)に達し、その後も継続しています。



● : 2022年12月27日~12月28日17時   ● : 2017年8月1日~2022年12月26日   ■ : 地震観測点位置

図3 磐梯山 震源分布図 (2017年8月1日~2022年12月28日17時)

27日12時以降、発生した火山性地震の震源は震源未決定のものも含め、概ね山頂の北西2kmの深さ2km付近と推定されます。

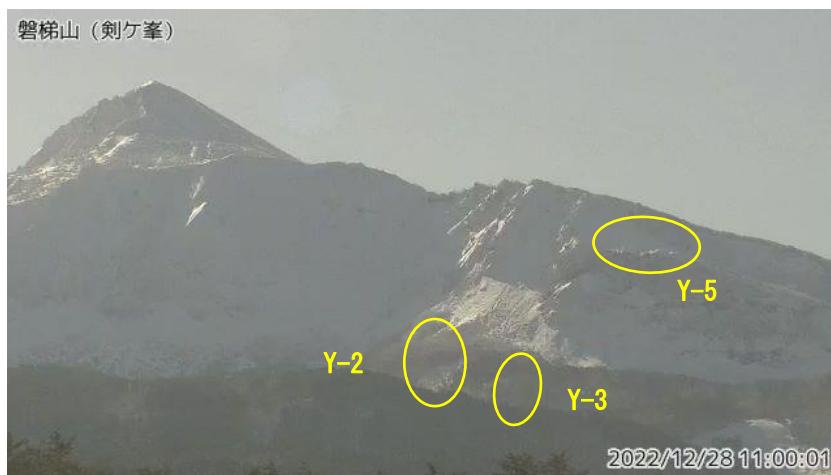


図4 磐梯山 山体北側火口壁の状況 (12月28日11時)

- ・ 剣ヶ峰監視カメラ (山頂の北約7km) の映像です。
- ・ Y-Oは既存の噴気域を示す記号です。

剣ヶ峰監視カメラによる観測では、特段の異常は確認されず、噴気の高さにも特段の変化はみられていません。

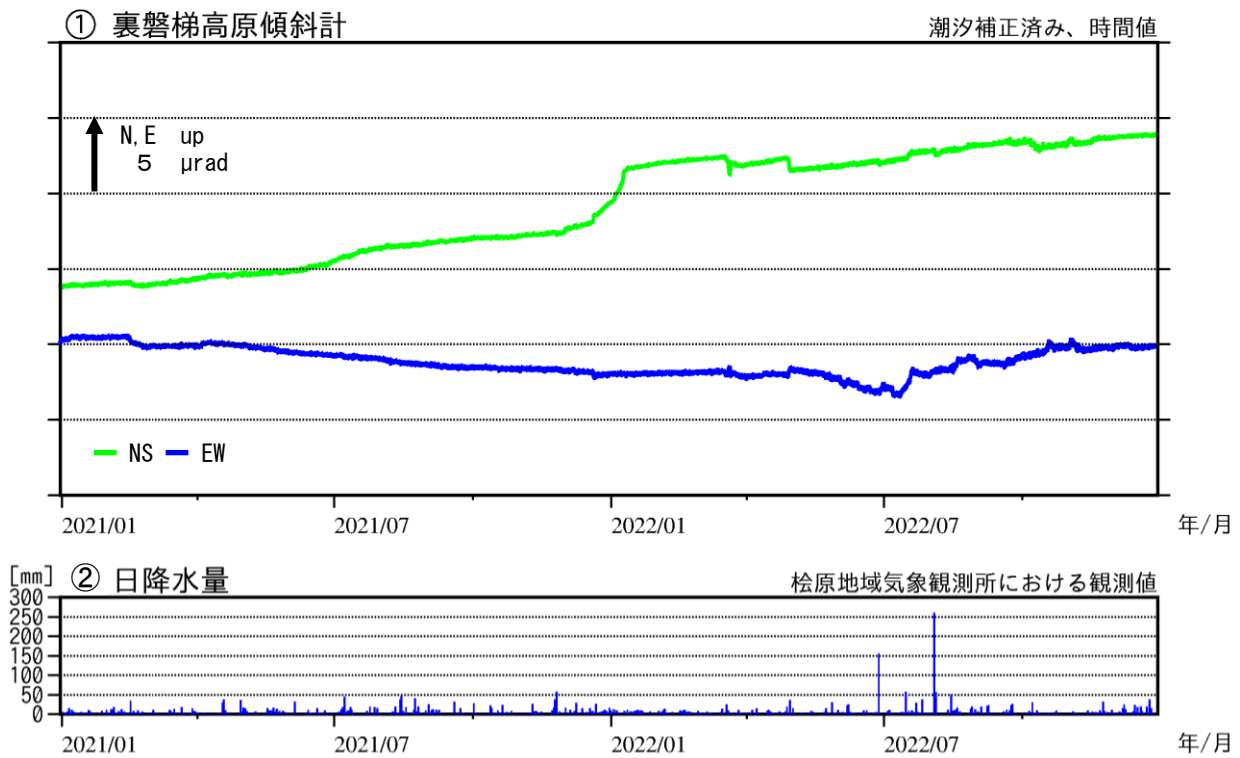


図5 磐梯山 傾斜変動 (2021年1月1日～2022年12月28日)

・降水や融雪等によるとみられる変化を含みます。

火山活動によると考えられる変化は認められません。

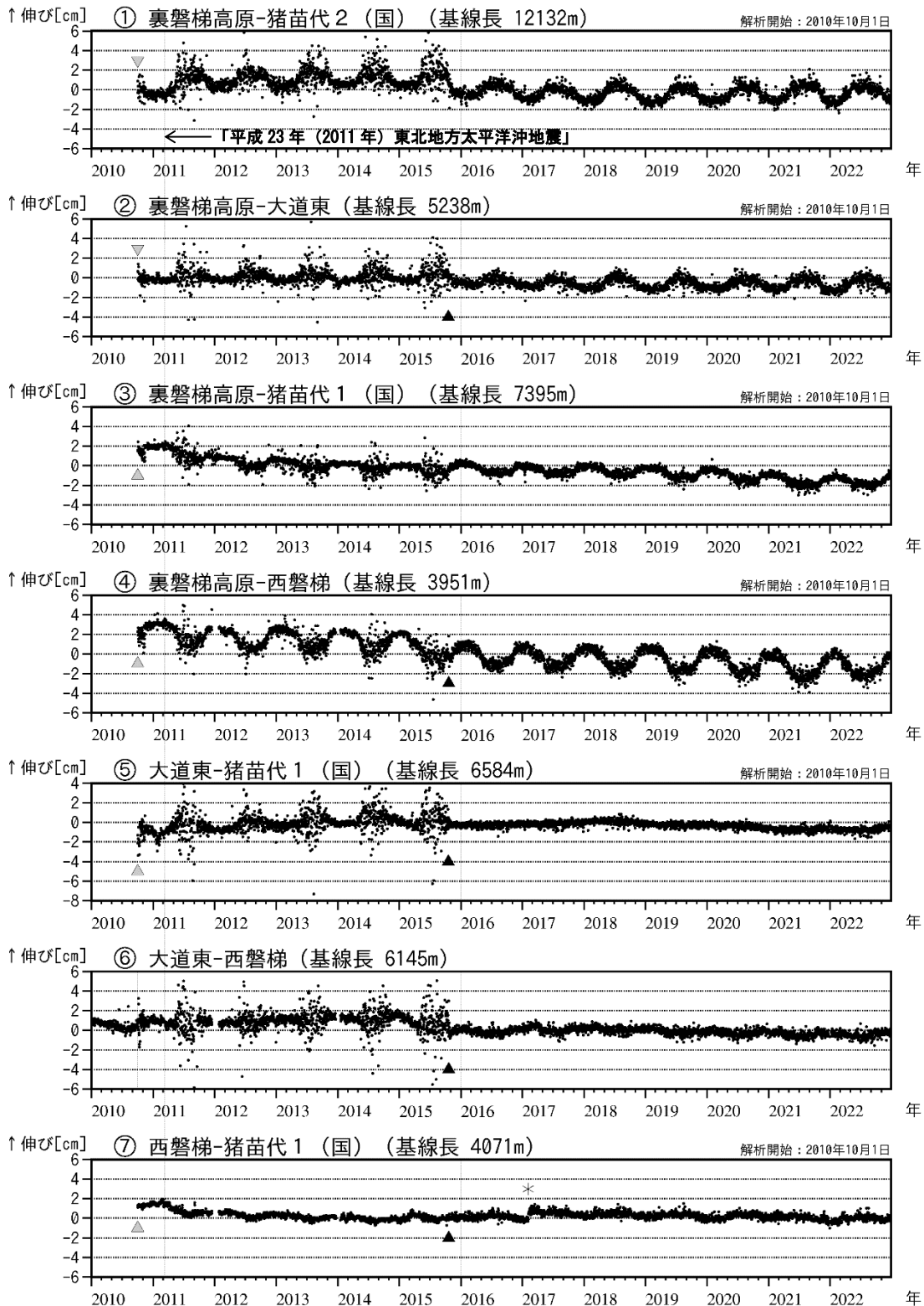


図6 磐梯山 GNSS 基線長変化図 (2010年1月～2022年12月24日)

- ・2010年10月及び2016年1月に、解析方法を変更しています。
- ・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ・①～⑦は図8のGNSS基線①～⑦に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- ・(国)は国土地理院の観測点を示します。
- ▼▲：解析開始を示します。
- ▲：大道東観測点及び西磐梯観測点の機器更新及び移設を行いました。
- \*：西磐梯観測点に起因する変化で、火山活動によるものではないと考えられます。

火山活動によると考えられる変化は認められません。



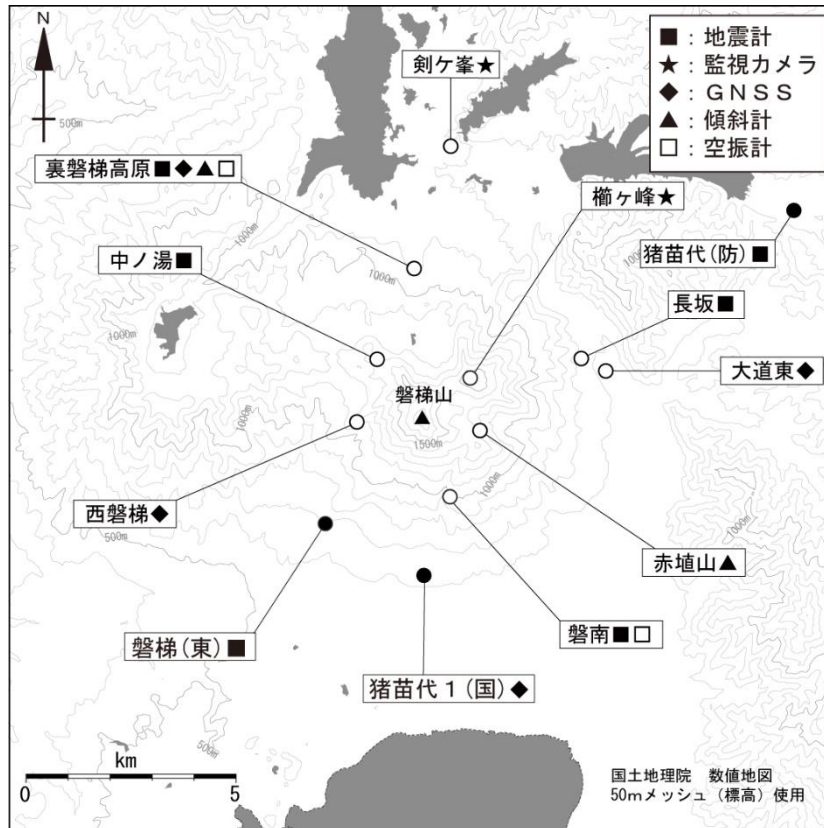


図7 磐梯山 観測点配置図

白丸(○)は気象庁、黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国)：国土地理院 (東)：東北大学 (防)：防災科学技術研究所

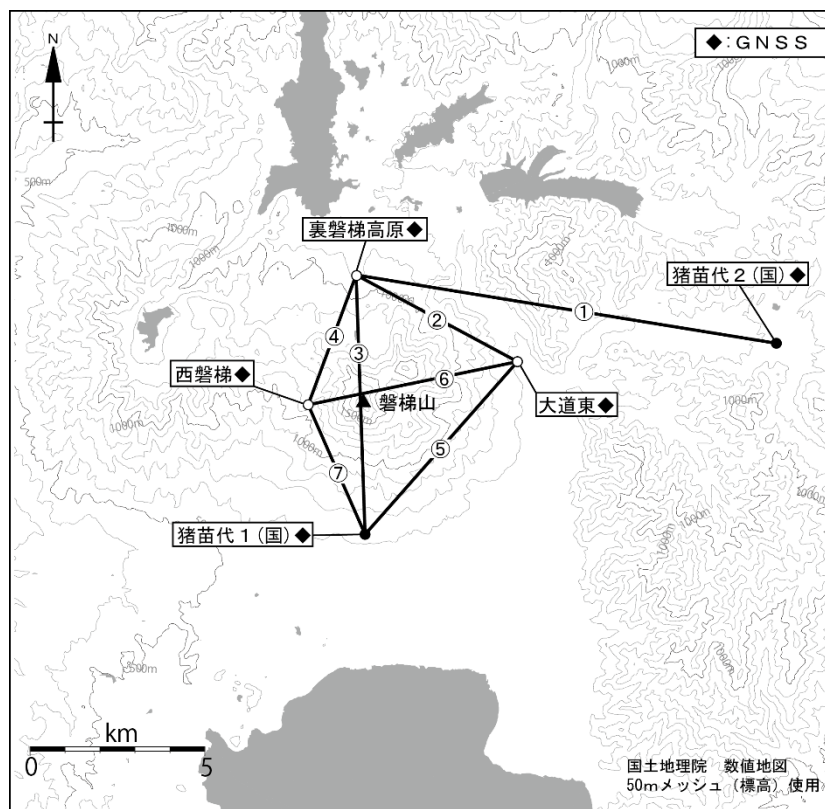


図8 磐梯山 GNSS 観測基線図

白丸(○)は気象庁、黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国)：国土地理院